

# 「RCフォーム」

「RCフォーム」とは、スラブ嵩上げ材です。

現状、建築現場でのスラブ嵩上げ材は「押出法ポリスチレンフォーム(1種b)」での施工が主流です。

「押出法ポリスチレンフォーム(1種b)」が主流で使用されている理由について、①圧縮強度が高い、②軽量の為、施工が容易、などがありますが、実際、圧縮強度についてはオーバースペックになっている場合が多く、「RCフォーム」の圧縮強度でも計算上、十分な場合があります。※設計での判断が必要。

「RCフォーム」の方が「押出法ポリスチレンフォーム(1種b)」に比べ、コスト面でのメリットがあり、「押出法ポリスチレンフォーム(1種b)」と同様に軽量、また最大450mm厚が可能な為、施工面でのメリットもあります。

## 1. 比較表

	RCフォーム	押出法ポリスチレンフォーム(1種b)
メリット	低価格	圧縮強度が高い
	厚みが出る	施工実績がある
デメリット	圧縮強度がネック	価格が高い
	施工実績が少ない	厚みが出ない
圧縮強度(5%圧縮)	4.9N/cm <sup>2</sup> 以上	16N/cm <sup>2</sup> 以上
	約 4.998t/m <sup>2</sup> 以上	約 16.320t/m <sup>2</sup> 以上
最大厚み	最大450mm	最大100mm
寸法	1820×910	1820×910



「RCフォーム」 施工中



「RCフォーム」+コンクリート打設後

製造・販売

小島工業株式会社 関東営業所  
〒332-0035  
埼玉県川口市西青木2-8-28  
TEL048-497-1350 FAX048-497-1530  
URL:<http://www.kojimakogyo.jp/>